

問う予算を

一般会計予算議案に対する討論【要旨】

各会派等が、一定のスペースで自由にまとめたものを掲載しています。

3月25日の本会議で令和7年度一般会計予算議案に対する表決に先だち、各会派等を代表して賛成・反対の討論が行われました。

紙面の都合上、実際の討論と異なる順番で掲載しています。自由民主党国分寺、立憲・市民フォーラム、国分寺・生活者ネットワーク、公明党、無会派（グリーンな国分寺）、無会派（れいわ新選組）、無会派（日本維新の会）、無会派（日本共産党国分寺市議団）、無会派の順で行いました。

録画配信はこちらから（6月2日まで）

賛成

中長期の視点を持って、更なる行財政改革を

令和7年度の一般会計予算総額は、前年度に対し30億9,722万8千円減の605億6,408万9千円となりました。新庁舎建設事業における工事請負費等の減を除けば過去最高の予算規模であります。基金については当初予算における財政調整基金からの取り崩しはなく、公共施設整備基金からなど必要最低限の取り崩しにとどめています。基金の取り崩しに依存しない、収支均衡型の財政体質を維持する姿勢は高く評価できます。今後も基金の計画的な積み増しを行うことで、有事にも対応できる弾力性を備えていただくよう求めます。国分寺市の人口は増加傾向が続いており、歳入の根幹である市税収入は全体で10億8,638万9千円増の266億2,417万2千円を見込んでおりますが、医療・介護・子育て支援等の経費である社会保障費の増大を受けて、歳出もまた、年々増加の一途をたどっています。今後、生産年齢人口の減少によって市税収入が減少に転じる時期が来ると予測されています。国分寺市では井澤市長の下、財政健全化を着実に進められてきました。中長期の視点を持って、

更なる行財政改革の推進を求めます。「子どもを育み学びがつながるまち」では、認可保育所等への入所が待機となった児童やその保護者を対象に、既存の保育所を活用した定期利用保育とベビーシッターを利用した際の利用料助成が新たな事業として実施されること、子ども達の学習環境充実のための小中学校の施設整備、のびやかに過ごせる学童保育所の拡充など、強化している点を高く評価します。「活気あふれる成長のまち」では、アニメの魅力を活用した地域活性化事業が予定されています。タツノコプロのアニメキャラクターのぶんバスラッピングや、商店会と連携したスタンプラリーなど、市内事業者を巻き込んだ一大イベントとして、大いに盛り上がると思います。「自分らしくいきいき暮らせるまち」では、健康ポイントアプリが導入されます。健康づくりにかかる活動をインセンティブ化することで、市民の健康行動を促すことが期待されますので、たくさんの方に活用していただきたいと思います。「安全・安心で快適なまち」では、住まい



鳥居 あかね

自由民主党国分寺

(賛成 6 人)

鳥居 あかね 対馬 ふみあき
森田 たかし 丸山 哲平
尾沢 しゅう 新海 栄一

の防犯用品購入費の補助を創設されたことは、特筆すべき点であると考えます。安全な生活環境を確保するために、住まいの防犯対策を強化することはとても重要だと考えます。「未来につながる持続可能なまち」では、恋ヶ窪駅周辺のにぎわい創出について、旧庁舎用地の利活用はとりわけ市民の関心の高い事業となっています。未来につながる事業者選定を求めます。また、市民の利便性向上と行政業務の効率化のため、デジタル時代に即した行政サービスが求められています。新庁舎移転に伴うデジタル行政の推進を高く評価いたします。このほか、西国分寺駅北口駅前エリアの整備、国分寺駅南口の再整備、都市農業の振興、インクルーシブな視点での黒鐘公園の整備、ぶんバスの持続可能な運営等、多岐にわたる事業が期待されます。着実に、適切に実行されることを求めて、賛成討論といたします。

賛成

限られた予算を有効に使い最大のサービスを

令和7年度国分寺市一般会計予算については**予算規模605億6,408万9千円**で前年度から31億円減だが市庁舎の建設工事の皆減を除くと過去最大規模となった。人件費や扶助費の増加に加えエネルギーや食料品等の物価高騰やふるさと納税による多額の市税流出が予想される厳しい状況にあっても**財政調整基金を取り崩すことのない収支均衡予算を編成したことは一定評価する**。昨年度は市制施行60周年や新庁舎の移転など大きな事業があった。今年度は第2次国分寺市総合ビジョンが始まり**次のステージへの第一歩となる節目の年**である。全国的には少子高齢化が進行しているが当市においては**ゆるやかな人口増加が引き続き見込まれる**。しかしながら確実に生産年齢人口の減少が見込まれる中**先行きの不透明感は払拭できず予断の許されない状況が続くことは必至だ**。予算全体としては財政フレーム上では基金の取り崩しがあっても**財政調整基金30億、公共施設整備基金20億は堅持される見込み**であるが災害

等予測のつかない事態が起こりうる昨今は**引き続きの警戒が必要だ**。加えて**金利上昇の局面**に入り、**市債の償還額も増えているなか、基金残高と地方債残高を常に念頭に置きつつバランスの取れた資金運用を**求める。今後、**旧庁舎用地での複合公共施設と民間施設の建設やリサイクルセンターの建設**などの大型事業が予定されているが近年他自治体では人件費や資材の高騰による**入札不調**が相次いでいる。このことを他山の石として当市としては着実に建設が進むように希望する。引き続き**経常収支比率が高止まりしている中、限られた予算をいかに有効かつ効果的に使うか各自治体の真価が問われている**。新庁舎への移転をプラスにとらえ、**最小の予算で最大のサービスが市民に提供できるように**期待している。**個別事業**については、1.**GIGAタブレット端末が共同購入で9000万円減額**されたことは評価する。今後有効な活用を。2.**包括管理委託**についてはそのことで修理や改修が遅くならないよう



及川 妙子

立憲・市民フォーラム

(賛成 4 人)

だて 淳一郎 星 いつろう
及川 妙子 皆川 りうこ

に。3.**中学校部活の地域移行**は円滑に進むように。4.**国分寺市の歌のレコード**残について有効な販売や活用を。5.**市長へのメール**の返信はメールでできるように。6.**戸籍へのふりがな**記載はHP上での市民への周知を。7.**要配慮者の個別避難計画**は当事者団体とも情報共有して進めて。8.**児童発達支援事業所へつくしんぼ**は情報提供や研修会開催などでリーダーシップ発揮を。9.**ファミサポ**はデジタル化を求める声や報酬に課題があるので検討を。10.**保育所の待機児童**については保留者も含めてより**多くの選択肢**を。11.**自殺対策**は相談窓口の充実やゲートキーパー養成講座の対象拡大を。12.**子宮頸がんワクチン**は包括的性教育も合わせて実施を。13.**PFAS**は水の安全性の観点からさらに踏み込んだ対応を。14.**ぶんバス**については市民説明会での意見が文書で伝わっておらず200円の根拠もあいまい。今からでも**市民に丁寧に説明**を。

賛成

すべての取り組みにゼロカーボンの視点を

①小中学校などの公共施設の電力を**再生可能エネルギー**に切り替える試み、②**断熱窓**の改修工事の助成金、③**エッセンシャルワーカー**（ごみ収集作業員など）へ**空調服**の調達などがスタートする。**地球沸騰化**のなか、温室効果ガスを大幅に減らす気候危機対策を期待したい。課題①災害時の避難所では**LGBTQ+**が差別されることのないよう、ニーズ把握と配慮を。課題②2011年の原発事故から継続してきた空間放射線量の測定を打ち切るのは残念。測定器の



鈴木 ちひろ

無会派
(グリーンな国分寺)

(賛成 1 人)

鈴木 ちひろ

貸出しは継続し、市民の不安に寄りそうべき。課題③「市長への手紙」は市長が返信すべき。

賛成

市税収入過去最高！物価高の地域にお力ネを

市は**市債**をこの20年減らし続けてきた。「借金」というと聞こえが悪いが、本当は**必要な投資**だ。**国の緊縮財政**への方針転換によってあきらめて来た事業だ。低金利の今こそ**積極的に借入**を行い、**支出や給付、投資を増やす**べきだ。例えば、

滞納者支援、非正規市職員への退職手当創設、いじめ防止に新モデル導入、生活保護の周知、高齢者や障がい者等住宅弱者の賃貸保証、ぶんバス値上撤回、カーブミラー設置推進、PFAS対策などだ。特に**市長が自ら答弁した商品券発**



高野 ふみお

無会派
(れいわ新選組)

(賛成 1 人)

高野 ふみお

行など物価高対策として**史上最高税収の市民還元策**の速やかな実施を求め、賛成とする。